


# 製品安全データシート

作成日：2019 年 07 月 30 日

改訂日：2026 年 01 月 29 日

確認日：2026 年 01 月 29 日

1. 化学品及び会社情報	
製品名	CN-COAGWASHER
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 5 番 1 号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651-2271 神戸市西区高塚台 4 丁目 4 番地の 4 TEL：(078)991－1911
緊急連絡電話番号	TEL：(078)991－1911
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外の用途には使用しないでください
2. 危険有害性の要約	
化学品の GHS 分類	
物理化学的危険性	金属腐食性化学品 区分 1
健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性 区分 2 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1
環境に対する有害性	水生環境有害性長期(慢性) 区分 3
GHS ラベル要素	
絵表示	 GHS05
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H290 金属腐食のおそれ H315 皮膚刺激 H318 重篤な眼の損傷 H412 長期継続的影響により水生生物に有害
注意書き	
安全対策	P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置	P305+ P351+ P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容

<p>保管</p> <p>廃棄</p> <p>GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われな い他の有害危険性</p>	<p>易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続 けること。</p> <p><b>P310</b> 直ちに医師に連絡すること。</p> <p>該当しない</p> <p>該当しない</p> <p>情報なし</p>
3. 組成及び成分情報	
<p>化学物質・混合物の区別</p> <p>成分の化学名</p> <p>濃度又は濃度範囲</p> <p>CAS 番号</p> <p>化審法 官報整理番号</p> <p>安衛法 官報整理番号</p>	<p>混合物（水溶液）</p> <p>次亜塩素酸ナトリウム</p> <p><b>1.0 %</b></p> <p><b>7681-52-9</b></p> <p><b>1-237</b></p> <p><b>3</b></p>
4. 応急措置	
<p>必要な応急処置の説明</p> <p>吸入した場合</p> <p>皮膚に付着した場合</p> <p>眼に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p> <p>急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症 状</p> <p>応急措置をする者の保護に必要な注意事項</p>	<p>必要なら医師の診断を受ける。</p> <p>接触部位を水と石鹼でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が 出た場合は速やかに医師の診断を受ける。</p> <p>清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。</p> <p>水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。</p> <p>情報なし</p> <p>特に必要ない</p>
5. 火災時の措置	
<p>適切な消火剤</p> <p>使ってはならない消火剤</p> <p>火災時の特有の危険有害性</p> <p>消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措 置</p>	<p>水、粉末、泡、炭酸ガス</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p>
6. 漏出時の措置	
<p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置</p> <p>環境に対する注意事項</p> <p>封じ込め及び浄化の方法及び機材</p>	<p>保護眼鏡/保護面を着用すること。</p> <p>排水溝／地表水／地下水に排出しないこと。下層土 / 土 壌に排出しない。吸着材（例：砂、キーズルグール、ユニ バーサルバインダー）で取り上げる。</p> <p>回収された材料は、「廃棄上の注意」の項に記載された方</p>

二次災害の防止策	法で処理する。 情報なし
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
安全取扱注意事項	情報なし
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	2～35℃に密栓して保管する。
安全な容器包装材料	情報なし
8. ばく露防止及び保護措置	
許容濃度等	情報なし
日本産業衛生学会	情報なし
ACGIH	情報なし
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣など
眼・顔面の保護具	保護眼鏡
特別な注意事項	情報なし
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	液体
色	淡黄色
臭い	やや刺激性
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	約 11.5
動粘性率	データなし
溶解度	水に易溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし

<p>相対ガス密度</p> <p>粒子特性</p> <p>その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)</p>	<p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p>
<b>10.安定性及び反応性</b>	
<p>反応性</p> <p>化学的安定性</p> <p>危険有害反応可能性</p> <p>避けるべき条件</p> <p>混触危険物質</p> <p>危険有害な分解生成物</p>	<p>データなし</p> <p>通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付の文書をお読みください。</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p> <p>データなし</p>
<b>11. 有害性情報</b>	
<p>急性毒性</p> <p>経口</p> <p>経皮</p> <p>吸入</p> <p>皮膚腐食性／刺激性</p> <p>眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性</p> <p>呼吸器感作性又は皮膚感作性</p> <p>生殖細胞変異原性</p> <p>発がん性</p> <p>生殖毒性</p> <p>特定標的臓器毒性（単回ばく露）</p> <p>特定標的臓器毒性（反復ばく露）</p> <p>誤えん有害性</p> <p>その他の情報</p>	<p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>ウサギを用いた試験(OECD TG404)において 2%溶液で刺激性スコアが 1.2 であった(IUCLID2000)。</p> <p>ウサギを用いたドレイス試験において <b>5%</b>溶液 <b>0.1mL</b> でスコアは <b>40/110</b> であった(IUCLID2000)。</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>データ不足のため分類できない</p> <p>情報なし</p>
<b>12. 環境影響情報</b>	
<p>生態毒性</p> <p>水生環境有害性、短期(急性)</p> <p>水生環境有害性、長期(慢性)</p> <p>残留性・分解性</p> <p>生態蓄積性</p> <p>土壌中の移動性</p>	<p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p> <p>情報なし</p>

オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし
<b>13. 廃棄上の注意</b>	
<p>化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報</p> <p>残余廃棄物</p> <p>付着している汚染容器及び包装</p>	<p>オートクレーブ処理後、大量の水と共に流してください。</p> <p>行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。</p>
<b>14. 輸送上の注意</b>	
<p>国際規制</p> <p>航空規制情報（ICAO/IATA）</p> <p>国連番号</p> <p>品名（国連輸送名）</p> <p>国連分類（危険有害性クラス）</p> <p>容器等級</p> <p>海上規制情報（IMO）</p> <p>国連番号</p> <p>品名（国連輸送名）</p> <p>国連分類（危険有害性クラス）</p> <p>容器等級</p> <p>海洋汚染物質</p> <p>MARPOL73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質</p> <p>国内規制</p> <p>航空規制情報</p> <p>海上規制情報</p> <p>陸上規制情報</p> <p>輸送又は輸送手段に関する特別の安全策</p>	<p>ICAO・IATA の規定に従う</p> <p>UN1791</p> <p>HYPOCHLORITE SOLUTION</p> <p>クラス 8（腐食性物質）</p> <p>III</p> <p>IMO の規定に従う</p> <p>UN1791</p> <p>HYPOCHLORITE SOLUTION</p> <p>クラス 8（腐食性物質）</p> <p>III</p> <p>該当</p> <p>非該当</p> <p>航空法の規定に従う</p> <p>危険物船舶運送及び貯蔵規則の規定に従う</p> <p>輸送危険物には該当しない</p> <p>容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。</p>
<b>15. 適用法令</b>	
<p>薬機法</p> <p>安衛法</p> <p>化管法</p> <p>毒劇法</p> <p>化審法</p>	<p>非該当</p> <p>該当：次亜塩素酸ナトリウム(酸化性の物、政令番号:3)</p> <p>非該当</p> <p>非該当</p> <p>該当：次亜塩素酸ナトリウム(1 類、官報整理番号:1-237)</p>

水質汚濁防止法	該当：次亜塩素酸ナトリウム(指定物質、政令第 3 条の 3 第 11 号)
航空法	該当：次亜塩素酸ナトリウム(腐食性物質（施行規則第 19 4 条危険物告示別表第 1）【【国連番号】 1 7 9 1 次亜塩素酸塩】 )
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	該当：次亜塩素酸ナトリウム(腐食性物質（危規則第 3 条危険物告示別表第 1）【【国連番号】 1 7 9 1 次亜塩素酸塩（水溶液）】 )
消防法	非該当
スイス連邦法 揮発性有機化合物の特別税法	非該当
1 6. その他の情報	
その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。
略語	ACGIH：アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) TWA：許容濃度(Time-Weighted Average) ICAO：国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA：国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO：国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード：国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk) 薬機法：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 安衛法：労働安全衛生法 化管法：化学物質排出把握管理促進法 毒劇法：毒物及び劇物取締法 化審法：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 NITE：独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation) NITE GHS 分類公表データ EU CLP Regulation, AnnexVI
データの主要な文献参照と出典	